



夢創造

豊野中だより

豊野中学校

【4つの合言葉】

遊ぶ・挨拶・真剣な授業
楽しむ・美しい学校

教育目標「夢創造～一生懸命がカッコイイ」～ 生き生き充実ウェルビーイング！

令和4年度9月号 春日部市立豊野中学校

「青春って密なのに」～9月は「新しい意欲づくり・新しい自分づくり」の月

校長 齊藤 哲



この夏休みも本校生徒が県、関東、全国で活躍しました。女子バレーと男子卓球の県大会は初戦突破し2回戦に進みました。陸上部は個人で100m走が埼玉県優勝、砲丸投げは優勝・準優勝と独占し、団体では埼玉県で総合優勝を果たしました。

そしてバスケットボール部です。8月22日、北海道札幌市において本校のバスケットボール部が男女揃って全国中学校バスケットボール大会の準々決勝を戦いました。敗れましたが、女子は、決勝戦で接戦の末敗れた準優勝チームにあと1点、男子チームも優勝したチームに最後の最後まであきらめずによく戦いました。強豪で知られる本校バスケットボール部も同時に全国大会に出場したのは昨年が初めてです。昨年はそろってベスト16で今年はそろってベスト8。関東大会は史上初の男女アベック優勝でした。「男女そろってアベックで」ということがとてもうれしく感じます。同日、甲子園球場で高校野球選手権大会決勝が行われ、仙台育英高校が東北地区で初めて優勝し話題となりました。

私事で恐縮ですが、監督の須江 航(すえわたる)先生は、今から9年前と7年前、まだ仙台育英秀光中学校で野球部監督をされている時代に埼玉遠征と千葉遠征で訪れてくれ、2度にわたり私が監督していた中学校の野球部と練習試合をしていただきました。当時は今よりさらにお若かった須江先生は試合後、私に多くの質問を投げかけてきました。「僕は野球にも、教科指導のように



*【注】評価基準(や評価規準)が必要だと思うんですね。齊藤先生はどう思いますか？」と聞かれたのが印象深く、強く記憶に残っています。当時からただ「勝つ」だけでなく、控え選手も含めた全ての選手に目を行き届かせ平等にチャンスを与えながら、豊かな言葉表現で一人一人の技術とともに人間的成長を目指して指導してこられました。そして高校に移られてわずか3年あまりで結果を残されたのがとても驚きでそして嬉しい出来事でした。本当におめでとうございます。

その須江監督の甲子園優勝後のインタビューが共感、感動を呼びました。「(今の高校3年生は)入学どころか中学校の卒業式もちゃんとできなくて、僕たちが過ごしてきた高校生活と違う。青春って密なのに『ダメだダメだ』と言われて、どこかで止まってし

まう中でもあきらめないでやってくれた...全ての高校生の努力の結果。全国の高校生に拍手を」その言葉に、私は全国大会で活躍した本校男女バスケットボール部、陸上部、そして県大会金賞の吹奏楽部をはじめ健気に一生懸命努力してきた豊野中生の姿が重なりました。「全国の高校生」のみならず、「すべての豊野中生」「全国の中学生」にも拍手を送りたいですね。部活動の引退やひと区切りがあり、様々な環境が変わりつつある8月は「心機一転の月」としました。9月は「新たな意欲づくりと新たな自分づくりの月」です。

学校には一般社会にも増して、節目というものが多く、そして大切です。部活を引退した。新部長になった。レギュラーになった。3年生は「受験生」となり、2年生は中心選手となり、1年生もただの後輩ではなく、一緒に戦う後輩となっていく。受験に向け塾に通い始めたが、「勉強がはかどらない。」「後輩に上手く指導できない。」などなど、いろいろと立場や状況が変わり、「新しい自分づくり」がスタートします。そのための「新しい意欲づくり」が大切です。「自分づくり」「意欲づくり」そして「夢づくり」(夢創造)に向け、自分と周囲の人を大切にしながら努力していきましょう。

*【注】→『それぞれの観点で何をどう評価して、どのレベルにあり、どんな課題があるかを明らかにする目標や基準』



9月「新たな意欲づくり、新たな自分づくり」の月



は練習会場まで激励にも来ていただきました。保護者、地域の皆様、学校運営協議会委員の皆様、本校バスケットボール部、陸上部の全国大会出場する活動への応援メッセージ等ありがとうございました。春日部市長会様、春日部市議会議員皆様、春日部市教育委員会様に感謝ですが、今学期も引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

おめでとう！男女バスケットボール部 ～自らとび込み自ら鍛錬した日々の努力の成果～ 全国大会ベスト8 史上初の関東大会男女アベック優勝！【大会観戦記】

バスケ部は関東地区史上初の男女アベック関東大会優勝、アベックでの全国大会ベスト8 おめでとうございます！男女ともに以前から強豪の豊野中バスケットボール部ですが、男女で一緒に全国大会に出場したのは昨年が初めてで昨年はベスト16、今年は2年連続で全国大会にアベックで出場しベスト8、と私にとってはそれも嬉しい結果でした。あらためてバスケット部の素晴らしさについて私が思うことを挙げさせていただきます。1つめは毎日の努力の積み重ねの成果です。

元々、力のある選手たちですが、上手な選手は他チームにもたくさんいます。でも豊野中の選手は最初から最後まで徹底的にディフェンスします。全国大会まで観ましたが、あそこまで粘り強くディフェンスする体力と心の持久力は「日本一」と私は思います。まさに練習で鍛えられた賜物です。そのディフェンスに各チームのエースが堪えられず自分の間(ま)やタイミングでシュートに行けません。それをカットしたりリバウンドをものにした...イチロー選手の言う「小さなことの積み重ね」の成果だと思いました。豊野中キャッチフレーズ「一生懸命、一生懸命」の繰り返しです。メンバーのほとんどが、生徒会役員、学校行事や学年学級のリーダーとして学校全体をリードしてくれています。それも相乗効果だと思っています。2つめは指導者陣の充実と保護者の抜群のチームワークです。優秀な指導者に加え、外部コーチ、トレーナーや保護者との連携が素晴らしいです。会場の手配や大会中の指導者の移動も素晴らしい横の連携ぶりでもお世話になりました。彼らが負ける姿はあまりイメージできませんでしたが、「上には上がいる」ものです。僅差でもそうでなくとも、男女ともに最後の最後の瞬間まで力をふりしぼっていたことに一番心を打たれました。

最後まで「一生懸命」を貫き、頑張りぬく姿に元気と勇気をいただきました。応援メッセージ等さまざまな形でのご支援ご声援ありがとうございました。

校長



豊野中学校区「4校合同研修会」が開催されました

豊野中学校区の小中学校4校の先生方がオンライン上で一堂に会して合同研修会を行いました。コロナ禍で一昨年、昨年は残念ながら中止となってしまった研修会ですが、今年度はオンラインながら、3年越しの開催実現となりました。当日は、校区の教育活動をより発展させるために、大変活発な議論や協議がなされました。





1学期終業式

各学年 生徒代表の言葉



1学期を振り返って 1年

僕が豊野中学校に入学して、あっという間に1学期が終わろうとしています。入学当初や友人関係や勉強に対して不安もあったけれど、喜びを共有できる友達もでき、毎日充実した学校生活を送ることができました。

この1学期の中で努力したことが2つあります。1つ目は、学級委員としてクラスをまとめることです。最初の頃はみんな緊張感があり静かだったので、積極的に話しかけるようにしました。少しずつみんなが仲良くなり、元気なクラスになったと思います。そして、はじめての行事、体育祭で優勝することができました。クラスの中がより深まり、団結できました。

2つ目は、サッカー部と勉強の両立です。中学生になって、部活ではなくクラブチームでのサッカーを優先することにしました。しかし、クラブチームでは、平日夜遅くまで練習する日があり、勉強する時間を取るの難しく、練習に行く前や朝学校へ行く前に時間を作って勉強しました。そして先日、中学生になってはじめての期末テストがありました。結果は思っていたより良い点数が取れませんでした。今後は、テストに向けてわからないところは早めに解き直しなどしてテスト対策をし、今回よりも良い点数が取れるように日ごろから授業やテスト勉強をがんばります。1学期は反省だけでなく成果も現れました。それは、6年生の時に一度失敗した英検3級です。今学期再挑戦をし、去年の自分を超えることができ、合格することができました。あきらめずに挑戦することの大切さを学びました。

2学期は合唱コンクールがあります。そこでも1学期同様、皆が団結して、最優秀賞を取れるようにクラスをまとめていきたいと思っています。2学期もあっという間に過ぎてしまうと思うので1日1日を大切に、全力で頑張ろうと思います。

1学期を振り返って 2年

2年生になり、早くも3ヶ月が経ちました。この1学期は私にとってすごく成長することができた時間でした。そして1学期の振り返り学んだ事は4つあります。

1つ目は、学級委員としてクラスのみんなをまとめていく難しさです。4月の頃は、学級委員としての自覚が足りなくみんなに迷惑をかけてしまうことがありました。しかしだめな事はダメと指導してくれた、先生方のおかげで、学級委員としての責任を持って行動することを学びました。2つ目は仲間の大切さです。体育祭練習では、各クラスそれぞれの目標に向かってお互い励ましあい、時には、ぶつかることもありました。がクラスのみんなが同じ目標に向かって厳しい練習をしていくことで、仲間との絆が深まってきました。体育祭では、クラスの目標の1位を取る事はできなかったけど、みんなと頑張った時間は私にとって思い出に残る最高の宝物になりました。3つ目は計画的に学習することの重要性です。私は1年生の時からテストの直前に立てた計画も終わらないということが多かったけど、2年生になってからは、テスト直前にだけ詰め込みすぎず、計画的に勉強することで余裕を持って学習することができるようになりました。これからのテストでも計画的に前もって学習していきたいです。4つ目は部活動です。2年生になり、1年生が入部して先輩になりました。先輩たちから教えてもらったことを、後輩に教えるのは難しく苦勞することがありました。しかし、少しずつ慣れていくうちに後輩とのラリーがつながるようになりこのメンバーで最高の心を作っていきたいと思いました。そして、3年生の先輩と部活ができるのも残り少なくなり、次は先輩が引退して私たち2年生が中心となりチームを支え、引っ張っていけるように日々の練習を気を抜かず全力で行ってきたいと思っています。

このように、2年生になってからいろいろなことが変化したように思います。これからの2学期でも新しい目標を食べて生活していきたいと思っています。そしていつも目標としている部活動と勉強の両立も引き続き頑張っていきたいです。

1学期を振り返って

3年

時間はあっという間に過ぎてしまうと身に染みて感じた1学期。私達は4月に進級し、最上級生と受験生となり、私が去年まで想像していた受験生とは比べられない位大変だということを感じました。すべてに「最後」ののついてしまう中で行われた体育祭。今年は私たち3年生もはじめての1日開催で、とても楽しく、思い出に残りました。そして1年生から行ってきたソーラン節も「挑戦」という文字を背負って演技しました。あの時の緊張感、やり切ったという気持ちは今振り返っても覚えています。それから、京都・奈良というこれまでの私たちにとって未知なる地へ行った修学旅行。三日間を通して改めてクラス、学年の良さに気づきました。充実した1学期にすることができた反面、反省点もあります。この1学期、自分はどのよう過ごしていたか、学年はどうだったかを振り返りました。

私は、はじめの約2ヶ月はうまくクラスに馴染めず、1年間大丈夫かとても不安でした。私はもともと話すことが苦手で、勇気を出して声をかけたり、いろいろな人と話したりすることができませんでした。そんな中、修学旅行の準備が進められ、私たち学級委員は修学旅行の実行委員となり、私は実行委員長を務めることになりました。集会をたくさん行って行く中で、みんなの前でアドリブで話すことが多くありました。去年までなかなかそのような機会がなかったので、とても貴重な経験ができ、コミュニケーション力や話す力が身に付いたと思います。また、今こういった場に立って読むことも、すごく緊張してうまく話せませんが、これからこのような場でも落ち着いて話せるような力を習得したいです。

学習面については、クラスが勉強する雰囲気を作ってくれたため、私も勉強しようという気持ちが強くなった一方で、思うような点数、順位が出せませんでした。受験生という立場でありながら、あまり良くない結果で終わってしまったことにとても後悔しています。夏休みは他の人たちもすごく勉強する時期だと思うので、置いていかれないように自分の勉強方法を見直し、1・2生の内容、期末テストで間違えた問題の復習をしていきたいです。復習だけでなく、北辰テストや東部地区テストなど外部のテストにも目を向け、学力をつけて進路選択の幅を広げていきたいです。また、私は部活の大会が残っています。8月で部活を引退と考えると、とても悲しいですが、最後の大会で悔いの残らないよう、出せる力を出し切って目標達成が出来るようにしたいです。大会がコロナ禍で開催されるのは、いろいろな方が協力をして運営してくださっているおかげだと思っています。保護者、先生方はもちろん、関わっているたくさんの人に感謝の気持ちを忘れず、戦ってきます。部活も続けつつ、勉強するのはすごく大変ですが、部活、勉強の両立ができる夏休みにできるよう心がけたいです。

学年について、振り返ると、まず修学旅行での行動がすごく良かったと思います。駅の改札の前、ホームでの態度、電車内では一般の方に席を譲る、ホテルの方に自然と挨拶ができるなど細かいことですが他にもたくさんありました。今までの学校生活、行事で学んできた礼儀や公共の場でのルールなどが修学旅行で発揮されて、これまでの集大成となった三日間でした。反省点としては、生活のメリハリ、行事が終わった後の切り替えができていなかったことです。行事を楽しむのは良いことですが、加減ができず、怒られてしまうことが多々ありました。なので、行事中は楽しみつつ、気持ちの加減をする、行事後は短い期間で切り替えができるようにしましょう。

1学期は楽しみだった行事が終わってしまいましたが、行事の中で楽しかったことを思い出しながら、受験に向けて勉強を中心に頑張りたいです。学年として中学生生活最後の夏休みが始まります。勉強する時と、気分転換をする時のメリハリをつけ、2学期からも頑張りたいです。



豊野中学校 9月の予定

1日(木)	給食開始
2日(金)	東部学力テスト(3年生) 実力テスト(1・2年)
5日(月)	専門委員会
6日(火)	市内英語弁論大会
9日(金)	発明創意工夫展
10日(土)	JAPANCup2022(吹奏楽部)
15日(木)	生徒朝会
16日(金)	開校記念日 下校時刻17:45
17日(土)	新人戦(男女バスケ)
19日(月)	敬老の日
20日(火)	新人戦集中日① 3時間授業(給食なし)
21日(水)	新人戦集中日② 3時間授業(給食なし)
22日(木)	新人戦集中日③
23日(金)	秋分の日
26日(月)	新人戦(硬式テニス)
27日(火)	合唱コンクール実行委員会
28日(水)	第1回学校保健委員会(薬物乱用防止教室)
29日(木)	新人戦(男子バレー) 吹奏楽中央大会
30日(金)	新人戦(男子バレー)



豊野中学校花いっぱいプロジェクト 「皆で植えよう未来の花」 たくさんのひまわりが咲きました！

ボランティア部が企画した花いっぱいプロジェクト「皆で植えよう未来の花」活動で植えた「ひまわり」が、校舎前の花壇にたくさんの花を咲かせました。そして、まだまだ背丈は小さいものの、気の早いコスモスがちらほらと咲き始めました。



豊野中ホームページを見てね

「校長ブログ」「豊野中ナイスショット」随時更新中です！